

監査の結果に基づく措置状況について

普通会計に係る監査の結果に基づく措置状況について、次のとおり新潟県知事、新潟県教育委員会及び新潟県公安委員会から通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定によりその内容を公表する。

平成25年2月22日

新潟県監査委員	山	田	修
新潟県監査委員	西	川	洋吉
新潟県監査委員	大	湊	健
新潟県監査委員	石	上	和男

監査の種別	平成22年度会計 定期監査	
部局名	監査の結果	措置の内容
農林水産部	<p>平成18年度から22年度までの間において、61件の施設整備修理費等の支払事務を怠り、4,526,815円の未払と224,900円の支払遅延利息を生じさせたものがあつた。</p> <p>予算の執行管理体制を強化するとともに、再発防止に万全を期されたい。</p> <p>【農業総合研究所園芸研究センター】</p>	<p>4,526,815円の未払金と224,900円の支払遅延利息については、平成23年4月11日に支払いを終えました。</p> <p>職員に対し法令及び財務規則等の遵守を徹底するとともに、チェック体制を強化し、予算の適正な執行に努めてまいります。</p>
公安委員会	<p>職員が平成22年12月9日公用車を運転中ハンドル操作を誤って車庫に衝突し、相手方に630,000円の損害賠償と公用車を廃棄処分したものがあつたほか、公務中における職員の交通事故が2件あり、公用車の修理費として111,385円支出したものがあつた。</p> <p>県民の交通事故防止を担う警察として職員の安全運転の徹底に努められたい。</p> <p>【十日町警察署】</p>	<p>警察本部においては、公務中の交通事故を防止するため、県下警察署長会議等において交通事故防止の指示を行い、職員に対しては、朝礼等で公用車の適正管理と安全運転の励行、交通事故防止の注意喚起など指導教養を実施し、安全運転意識の醸成に努めました。</p> <p>また、実車指導を取り入れた「交通事故再発防止特別研修」や運転技能指導官による「運転技能実技及び交通事故防止教養」の実施など、運転技術の向上を図っているところであり、引き続き職員の安全運転の徹底に努めてまいります。</p>

監査の種別	平成23年度会計 定期監査	
部局名	監査の結果	措置の内容
福祉保健部	<p>住宅新築資金等貸付金収入について、決算日現在、過年度調定分285件12,177,894円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p>【福祉保健課】</p>	<p>県の債権総額14,180,159円について分割納入方式により償還することとしておりますが、平成24年11月30日までの納入額は、13件516,595円となっております。</p> <p>今後も市町村と連携を図り、債務者に加え、保証人等にも連絡をとりながら、債権の回収を図ってまいります。</p>
	<p>母子寡婦福祉資金貸付金収入について、決算日現在、過年度調定分18,983件114,585,797円が未納となっていた。</p> <p>未納額の早期収納に努められたい。</p> <p>【児童家庭課】</p>	<p>地域振興局健康福祉（環境）部を通じた償還指導により、納入の促進を図った結果、平成24年11月30日までの納入額は、987件5,834,399円となっております。</p> <p>今後も未納者の状況把握に努め、個々の状況に応じた早期の償還指導を行うことにより、未納額の早期収納に努めてまいります。</p>
	<p>児童扶養手当返納金収入について、決算日現在、過年度調定分362件8,387,960円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p>【児童家庭課】</p>	<p>本庁及び地域振興局健康福祉（環境）部において償還指導を実施しておりますが、平成24年11月30日までの納入額は、30件135,700円となっております。</p> <p>今後も市町村と連携を図り、個々の状況に応じた償還指導により未納額の早期収納に努めてまいります。</p>

	<p>コロニーにいがた白岩の里使用料について、平成23年12月31日現在、過年度調定分108件3,199,278円が未納となっていた。</p> <p>金額が増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【コロニーにいがた白岩の里】</p>	<p>各部利用者の担当者及び市町村担当者と連携し、毎月の督促を原則とし、個別の状況に応じた未収金の解消を図っております。</p> <p>平成24年11月30日現在、平成23年度過年度調定未納額 52件 1,839,957円 (監査基準日以降収納済額 56件 1,359,321円)</p>
産業労働観光部	<p>設備合理化資金貸付金収入について、決算日現在、過年度調定分39件16,570,148円が未納となっていた。</p> <p>未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【商業振興課】</p>	<p>債務者や連帯保証人に対して督促を行っており、平成24年11月30日までに2件85,000円が納入済みです。</p> <p>今後、債務者等の状況に応じた計画返済など債務者等と十分協議を行い、未納額の圧縮に努めてまいります。</p>
	<p>中小企業支援資金貸付金収入について、決算日現在、過年度調定分110件928,954,998円が未納となっていた。</p> <p>金額が増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【商業振興課】</p>	<p>未納額が多額となっている債務者については、計画的な償還を指導するなど、償還能力に応じた債権回収に努めており、平成24年11月30日までに18件4,363,000円が納入済みです。</p> <p>今後とも、債務者等と十分協議を行い、未納額の圧縮に努めてまいります。</p>
	<p>財団法人新潟県雇用環境整備財団出捐金の処分について、財産台帳への登録手続きが未了であった。</p> <p>公有財産事務取扱規則に基づいた事務手続を行われたい。</p> <p style="text-align: center;">【労政雇用課】</p>	<p>当財団出捐金の処分についての財産台帳への登録は平成24年7月24日に完了しました。</p> <p>今後は公有財産事務取扱規則に基づく適正な事務手続を徹底してまいります。</p>
	<p>100万円を超える建物修繕工事について、契約書が作成されていなかった。</p> <p>契約締結にあたり、予定価格書の作成と物品等指名審査会の開催がなかった。また、支出負担行為決議書で処理すべきところ支出負担行為兼支出命令決議書で処理していたほか、財務規則に基づく工事関係の手続がされていなかった。</p> <p>財務規則等に基づいた事務手続を行われたい。</p> <p style="text-align: center;">【労政雇用課】</p>	<p>「随意契約における業者選定の取扱いについて（平成13年7月5日付け出納局長通知）」に基づいた業者選定及び予定価格書・支出負担行為決議書作成における事務処理について課員に周知したところです。</p> <p>今後は財務規則に基づく適正な事務手続を徹底してまいります。</p>
農林水産部	<p>林業改善資金貸付事業収入について、決算日現在、過年度調定分46件58,426,042円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【経営普及課】</p>	<p>債務者や連帯保証人に対して督促を行うとともに、償還能力に応じた計画的な分割納入を指導するなど、債権回収に努めており、平成24年12月末までに504,000円が納入済みです。</p> <p>今後とも、債務者等と十分協議を行うとともに、全庁で運用を予定している権利放棄の基準に該当する案件があるか判断しながら、収納促進に努めてまいります。</p>

	<p>農林水産費貸付金収入について、決算日現在、過年度調定分9件14,103,041円が未納となっていた。未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【経営普及課】</p>	<p>債務者や連帯保証人に対して督促を行うとともに、償還能力に応じた計画的な分割納入を指導するなど、債権回収に努めており、平成24年12月末までに385,500円が納入済みです。</p> <p>今後とも、債務者等と十分協議を行うとともに、全庁で運用を予定している権利放棄の基準に該当する案件があるか判断しながら、収納促進に努めてまいります。</p>
土木部	<p>新潟県住宅供給公社が管理を行っている県営住宅の使用料について、決算日現在、過年度調定分1,049件22,416,167円が未納となっていた。未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【都市局建築住宅課】</p>	<p>過年度調定分の県営住宅の使用料については、滞納整理に努めた結果、平成23年度決算日から平成24年12月末までの間に114件2,330,144円の納入があり、併せて78件1,817,249円の未納欠損処分をおこなった結果、未納分は857件18,268,774円となりました。</p> <p>今後も滞納の未然防止に力を入れるとともに、臨戸訪問等による滞納者への納入指導を一層強化するなど、未納額の早期回収に努めてまいります。</p>
村上地域振興局	<p>職員が公用車を運転中、前方不注意のため歩道境界ブロックに乗り上げ、車両下部等を損傷し、公用車を廃棄処分したほか、視線誘導標2本を損傷し、修理費として60,900円支出したものがあつた。</p> <p>安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【農林振興部】</p>	<p>交通安全講習会へ職員を積極的に参加させるとともに、安全運転をテーマにしたメールの配信及び執務室・公用車内へ啓発ポスターの掲示を行うなど、事故防止についての注意喚起を図り、再発防止に努めました。</p>
三条地域振興局	<p>う蝕予防事業補助金について、支出負担行為の決定をせず補助金交付決定していた。</p> <p>財務規則に基づいた事務手続を行われたい。</p> <p style="text-align: right;">【健康福祉環境部】</p>	<p>職員に対し、法令及び財務規則等の遵守を徹底し、予算の適正な執行に努めてまいります。</p>
	<p>生活保護費徴収金収入（生活保護法第78条）について、平成23年11月30日現在、過年度調定分112件10,184,940円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【健康福祉環境部】</p>	<p>履行延期により継続的に返納を行っている者もいますが、今後とも家庭訪問、電話及び文書の送付により未納者に対して継続して指導を行います。</p> <p>また、保護費支給時や年金支給日などの収入があつた際に集中して返納指導を行うことや、未申告の収入が疑われるケースについては預金調査を随時実施することにより継続的な返納の確保と新たな債権の発生防止に取り組んでまいります。</p> <p>本年度は上記の取組に加えて、債権の発生防止のため、保護継続中の世帯に対し収入申告義務について周知を徹底し、稼働年齢層のいる世帯からは毎月収入を申告させることを各担当者に指示しております。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成24年11月30日現在の納入額は、3件64,000円です。</p>

<p>長岡地域振興局</p>	<p>門扉及びフェンスについて、財産台帳への登載手続が未了であった。 公有財産事務取扱規則に基づいた事務手続を行われたい。</p>	<p>主務課の児童家庭課経由で財産取得の協議を済ませ、平成24年7月11日付けで財産台帳への搭載手続を完了しました。 今後は公有財産事務取扱規則に基づき、適正な事務手続を徹底してまいります。</p>
	<p>【健康福祉環境部】 児童家庭費負担金収入について、決算日現在、過年度調定分328件3,775,470円が未納となっていた。 金額が増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p>	<p>未収金対策会議等において、対象ケースの家庭状況や滞納に関する問題点について担当者間で情報共有し、効果的な収納対策を検討するとともに、電話督促・文書催告・戸別訪問を行うなど計画的・組織的な対応を行い、納入の促進に努めてまいります。 なお、指摘のありました事項における平成24年11月30日までの納入額は、17件128,730円です。</p>
	<p>【健康福祉環境部】 生活保護費返還金収入（生活保護法第63条）について、決算日現在、過年度調定分1件1,040,000円が未納となっていた。 未納額の早期収納に努められたい。</p>	<p>履行延期により継続的に返納を行っている者もいますが、今後とも家庭訪問、電話及び文書の送付により未納者に対して継続して指導を行います。 また、保護費支給時や年金支給日などの収入があった際に集中して返納指導を行うことや、未申告の収入が疑われるケースについては預金調査を随時実施することにより継続的な返納の確保と新たな債権の発生防止に取り組んでまいります。 本年度は上記の取組に加えて、債権の発生防止のため、保護継続中の世帯に対し収入申告義務について周知を徹底し、稼働年齢層のいる世帯からは毎月収入を申告させることを各担当者に指示しております。</p>
	<p>【地域整備部】 年末の仕事納めで業務の一環として大掃除を行った際、職員が誤って転落し死亡する事故が発生した。 職員の安全対策に十分な配慮がされていなかったことは問題があるので、転落の危険がある作業の必要性も含めて今後このような事故が発生しないよう安全管理を徹底されたい。</p>	<p>職場の中にある危険の芽（リスク）の把握・予知・対処に努めてまいります。 また、取組みに当たっては、責任者の指示・監督の下で行うようにし、職員の安全管理の徹底を図ってまいります。</p>
	<p>【地域整備部】 県が管理する道路において、橋梁上部から雪塊が落下して走行中の車両が損傷するなど12件の事故が発生し、相手方に合計1,279,897円の損害賠償をしたものがあった。 施設の管理に万全を期されたい。</p>	<p>道路パトロールを強化し、道路の危険予想箇所の早期発見及び情報収集に努めてまいります。 また、道路パトロール委託業者及び除雪委託業者等に入念な巡回・パトロールを指示し、管理瑕疵による事故が発生することがないように、道路施設の安全管理に努めてまいります。</p>

南魚沼地域振興局	<p>生活保護費返還金収入（生活保護法第63条）について、平成23年11月30日現在、過年度調定分2件1,305,000円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているので、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>	<p>履行延期により継続的に返納を行っている者もいますが、今後とも家庭訪問、電話及び文書の送付により未納者に対して継続して指導を行います。</p> <p>また、保護費支給時や年金支給日などの収入があった際に集中して返納指導を行うことや、未申告の収入が疑われるケースについては預金調査を随時実施することにより継続的な返納の確保と新たな債権の発生防止に取り組んでまいります。</p>
<p>生活保護費徴収金収入（生活保護法第78条）について、平成23年11月30日現在、過年度調定分3件3,580,835円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているので、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>	<p>本年度は上記の取組に加えて、債権の発生防止のため、保護継続中の世帯に対し収入申告義務について周知を徹底し、稼働年齢層のいる世帯からは毎月収入を申告させることを各担当者に指示しております。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成24年11月30日現在の納入額は、次のとおりです。</p> <p>(1)生活保護費返還金収入 1件 45,000円 (時効完成により不納欠損処理を行ったもの) 1件 1,260,000円</p> <p>(2)生活保護費徴収金収入 3件 210,835円</p>	
<p>児童家庭費負担金収入について、平成23年11月30日現在、過年度調定分267件3,723,950円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているので、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: center;">【健康福祉環境部】</p>	<p>未収金対策会議等において、対象ケースの家庭状況や滞納に関する問題点について担当者間で情報共有し、効果的な収納対策を検討するとともに、電話督促・文書催告・戸別訪問を行うなど計画的・組織的な対応を行い、納入の促進に努めてまいります。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成24年11月30日までの納入額は、10件88,500円です。</p>	
<p>ログハウスキットについて、物品管理簿に登載されていないとともに、重要物品現在高報告をしていなかった。</p> <p>物品会計規則に基づいた事務手続を行われたい。</p> <p style="text-align: center;">【農林振興部】</p>	<p>指摘後、速やかに物品管理簿への登載及び重要物品現在高報告を行うとともに、職員に対し、物品管理に関する事務手続の徹底を指示しました。</p> <p>今後は物品会計規則を遵守し、適正な事務処理に努めてまいります。</p>	
<p>県営耕地災害復旧事業委託（繰越）2件について、工期（履行期限）の延長をしたにもかかわらず、変更契約の締結及び支出負担行為の整理がなされていない。</p> <p>財務規則及び昭和55年3月8日付け農建第186号の通知に基づく適正な事務処理を行われたい。</p> <p style="text-align: center;">【農林振興部】</p>	<p>指摘後、速やかに変更契約及び支出負担行為の処理を行うとともに、職員に対し、繰越事業に関する事務手続の徹底を指示しました。</p> <p>今後は財務規則等を遵守し、適正な事務処理に努めてまいります。</p>	

	<p>県が管理する道路において、歩行者が国道の側溝付近をランニング中にグレーチング蓋が跳ね上がって左膝を骨折した事故が1件、道路左斜面から発生した雪崩が走行中の車両を損傷した事故が1件発生し、相手方に過年度における治療費の支出を含めて合計9,445,380円の損害賠償をしたものがあった。</p> <p>施設の管理に万全を期されたい。</p> <p style="text-align: right;">【地域整備部】</p>	<p>道路パトロールによる危険箇所の早期発見及び情報収集により、事故の再発防止に努めてまいります。</p>
柏崎地域振興局	<p>平成22年度に完了した主要地方道松代高柳線緊急地方道（雪寒）工事の2件について、予算措置と適正な契約事務を怠ったため、平成22年度に支払うべき工事代金合わせて7,942,200円が未払となり、平成23年度予算で支出していた。</p> <p>関係法令を遵守し、適正な事務処理を行うとともに、管理監督者をはじめ所属全体で再発防止に向けた職場環境づくりに努め、業務の適切な進行管理を徹底されたい。</p> <p style="text-align: right;">【地域整備部】</p>	<p>所属で定める「設計積算監督業務の適正化施策」に基づいて、各課単位での取組状況確認（四半期毎）や、管理監督者による工事進捗状況の情報共有、定期的な課（係）内会議の開催など、所属全体で再発防止に向けた職場環境づくりを行い、業務の適切な進行管理の徹底に努めてまいります。</p>
上越地域振興局	<p>児童家庭費負担金収入について、決算日現在、過年度調定分533件3,323,190円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【健康福祉環境部】</p>	<p>未収金対策会議等において、対象ケースの家庭状況や滞納に関する問題点について担当者間で情報共有し、効果的な収納対策を検討するとともに、電話督促・文書催告・戸別訪問を行うなど計画的・組織的な対応を行い、納入の促進に努めてまいります。</p> <p>なお、指摘のありました事項における平成24年11月30日までの納入額は、12件103,000円です。</p>
佐渡地域振興局	<p>生活保護費徴収金収入（生活保護法第78条）について、平成24年1月31日現在、過年度調定分81件2,350,000円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているため、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期収納に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【健康福祉環境部】</p>	<p>履行延期により継続的に返納を行っている者もいますが、今後とも家庭訪問、電話及び文書の送付により未納者に対して継続して指導を行います。</p> <p>また、保護費支給時や年金支給日などの収入があった際に集中して返納指導を行うことや、未申告の収入が疑われるケースについては預金調査を随時実施することにより継続的な返納の確保と新たな債権の発生防止に取り組んでまいります。</p> <p>本年度は上記の取組に加えて、債権の発生防止のため、保護継続中の世帯に対し収入申告義務について周知を徹底し、稼働年齢層のいる世帯からは毎月収入を申告させることを各担当者に指示しております。</p>

	<p>職員が平成23年9月27日公用車を運転中、ダム管理用道路の落石を避けて川側を通行する際に路肩から転落して、公用車を廃棄処分としたものが1件あった。また、公務中における職員の交通事故が2件あり、相手方に損害賠償として1,652,906円支出したほか、公用車の修理費等として210,315円支出したものがあった。</p> <p>安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【地域整備部】</p>	<p>所属全体で安全運転励行運動に取り組み、職員の交通安全意識を高めるとともに、職員に対する交通安全教育を強化し、安全運転を徹底してまいります。</p>
	<p>執務室移転に伴う運搬業務請負契約について、入札保証金が不足していた入札書を無効とせず有効として取り扱ったため、本来落札者となるべき相手と契約していなかった。</p> <p>財務規則に基づいた適正な入札執行を行われたい。</p> <p style="text-align: right;">【地域整備部】</p>	<p>入札事務のチェック体制の強化を図り、適正な入札執行に努めてまいります。</p>
教育委員会	<p>新潟県奨学金貸付金等収入について、決算日現在、過年度調定分1,173件53,102,001円が未納となっていた。</p> <p>件数、金額とも増加しているので、具体的な回収手法の見直しを行い、未納額の早期回収に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【高等学校教育課】</p>	<p>催告等の結果、平成24年12月25日現在、139件6,760,720円の納入があり、未納額は1,034件46,341,281円となっています。</p> <p>新潟県財務規則に基づく所定の督促とともに、奨学金管理システムを活用しながら本人及び連帯保証人等に対して文書及び電話による催告を強化し、今後とも未納額の早期回収に努めてまいります。</p>
	<p>物品の管理について、平成19年度から平成22年度にかけて購入したパソコン3点、ビデオカメラ1点の備品類及びパソコン周辺機材など16点の消耗品類の所在が不明であることが判明した。</p> <p>不明物品の所在と原因の究明を進めるとともに、毎年度の備品類照合確認を確実にを行うなど、物品の管理を徹底し、再発防止に万全を期されたい。</p> <p style="text-align: right;">【荒川高等学校】</p>	<p>その後の調査の結果、教職員による私的流用が原因であることが判明したため、複数の職員による現物照合の徹底、施錠可能な場所での保管や異動の際の物品の引継など、物品管理について内部統制やけん制が働く体制としました。</p> <p>今後このようなことが起きないように適正な事務処理に努めてまいります。</p> <p>なお、現在、再発防止に向けて教育庁関係各課等による検討会を行っているところであり、当該検討結果を踏まえ、より一層の物品管理の徹底に努めてまいります。</p>
	<p>地下タンクの埋設配管部分から灯油が漏洩し、学校敷地の地中に流出したほか、一部が排水路に流入する事故があった。</p> <p>施設の管理に万全を期し、再発防止を徹底されたい。</p> <p style="text-align: right;">【阿賀野高等学校】</p>	<p>送油ポンプの運転状況がわかるように表示板を事務室に設置したり、老朽化した中継タンクの取り替えを行うなどの対策を講じました。</p> <p>残量管理や屋内配管等の日常点検についても危機意識を持って実施するよう努めてまいります。</p>

<p>公安委員会</p>	<p>時間外勤務手当及び休日給について、勤務時間中に趣味に興じて欠勤していたにもかかわらず、当該欠勤時間を含む勤務実績を申告・承認させ、不正に受給したものが155,482円あった。業務管理の徹底を図るとともに、事務処理方法を見直す等、再発防止に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【警察本部】</p>	<p>時間外勤務管理票の様式を見直し事前命令の徹底を図ったほか、職員から、より具体的な業務や活動内容の報告を求める等の統制を強化しました。今後とも、業務管理を徹底し再発防止に努めてまいります。</p> <p>なお、指摘のありました事項の受給額は平成24年7月31日に全額返納済みです。</p>
	<p>公務中における職員の交通事故が17件あり、相手方に582,326円の損害賠償をしたほか、公用車の修理費等として1,058,235円支出したものがあつた。県民の交通事故防止を担う警察として、職員の安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【警察本部】</p>	<p>警察本部においては、公務中の交通事故を防止するため、県下警察署長会議等において交通事故防止の指示を行い、職員に対しては、朝礼等で公用車の適正管理と安全運転の励行、交通事故防止の注意喚起など指導教養を実施し、安全運転意識の醸成に努めました。</p>
	<p>職員が平成23年5月7日公用車を運転中、交差点において一時停止後に安全確認が不十分のまま発進したため左方から進行してきた車両に衝突し、相手方に575,448円の損害賠償をしたほか、公用車を1台廃棄処分することとしたものがあつた。また、このほかにも公務中における職員の交通事故が5件あり、相手方に1,146,767円の損害賠償をしたほか、公用車の修理費として1,326,605円支出したものがあつた。県民の交通事故防止を担う警察として職員の安全運転の徹底に努められたい。</p> <p style="text-align: right;">【長岡警察署】</p>	<p>また、実車指導を取り入れた「交通事故再発防止特別研修」や運転技能指導官による「運転技能実技及び交通事故防止教養」の実施など、運転技術の向上を図っているところであり、引き続き職員の安全運転の徹底に努めてまいります。</p>